

【7月1日(金)】

C-5 9:00～10:00 地域連携

座長 藤崎剛斎 (国分中央病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
C-5-1	地域ケアネットワークの構築～在宅ケア連絡会活動報告	札幌西円山病院	出井聡	
C-5-2	住み慣れた地域において在宅療養を継続・推進するための取り組み	永生病院	山下晋矢	
C-5-3	在宅生活を支える地域連携をめざして～南和地域病院合同勉強会を通して～	秋津鴻池病院	濱田真実	
C-5-4	「誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して」～地域支え合いマップを活用した住民連携～	光ヶ丘病院	東智百子	
C-5-5	“育て福祉のこころ、はばたけ未来へ”～小学生ボランティア講座 9年の軌跡～	湖山病院	長橋美奈子	
C-5-6	福祉科高校生と実習指導者の施設実習における満足度と課題達成度	益田地域医療センター 医師会病院	斉藤里香	

C-6 10:00～11:00 地域連携

座長 高木賢一 (山口平成病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
C-6-1	当院地域連携室の取り組み	国分中央病院	満留義高	
C-6-2	当院における地域連携の方向性	南小樽病院	橋本綾	
C-6-3	呼吸器センター病棟の立ち上げと地域連携	桜十字病院	安田広樹	
C-6-4	組織間学習論を活用した連携システムの構築に関する一考察	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	船崎満春	
C-6-5	「他機関受診時の取り扱いについて」～平成22年度診療報酬改定による院内運用と病診病連携～	天竜すずかけ病院	高柳卓司	
C-6-6	医療と介護の継続したサービスを目指して - 医療・介護連携の取り組み -	永井病院	市川賀子	

C-7 11:10～12:10 維持期リハ

座長 大谷宏明 (大谷リハビリテーション病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
C-7-1	頸部過伸展位の患者の睡眠時呼吸状態についての調査	坂本病院本院	江藤智美	
C-7-2	転倒リスク軽減に向けた訪問リハビリテーションの関わり～活動範囲拡大を目指して～	志村大宮病院 おおみや訪問看護ステーション	篠原悠	
C-7-3	高齢者の転倒予防に対して足趾訓練の再構築～床と接する機関足の重要性～	北淡路病院	今富裕之	
C-7-4	透析患者の巧緻動作能力に関する研究	高田病院	猿渡淳	
C-7-5	継続は力なり～チームで端坐を試みて～	長島中央病院	堤京子	
C-7-6	重度障害をもつ慢性期患者における離床へ向けた取り組みの紹介～端座位を導入して～	福山記念病院	岡野加代	

C-8 13:50～14:50 維持期リハ

座長 佐々木熙之 (北樹会病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
C-8-1	医療から介護への連携の現状を考える	永生病院	松浦美里	
C-8-2	学習療法を試みて	永生病院	黒川俊哉	
C-8-3	触圧刺激が及ぼすバランス反応への影響	平成病院	伊月幸宏	
C-8-4	腹臥位療法の実施による効果と患者との関わり	指扇療養病院	白鳥愛子	
C-8-5	介護療養病床における認知症短期集中リハビリテーションの取り組み	嵯峨野病院	澤田勲	
C-8-6	療養病床における加圧トレーニングの効果 - 第3報 -	新所沢清和病院	二場和幸	

C-9 14:50～15:50 維持期リハ

座長 横串算敏 (札幌西円山病院・副院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
C-9-1	脳血管障害患者における肺炎発症要因について - 急性期・回復期・維持期の立場から -	札幌西円山病院	三谷有司	
C-9-2	慢性期病院である当院脳血管障害患者のQOLの検討 ~ 日常活動範囲との関連性 ~	定山溪病院	志村将	
C-9-3	脳血管疾患後の長期療養患者に見られた痙縮による関節可動域制限に対し、ボトックス注射と併用したリハビリテーション効果の検討	富家病院	富張修平	
C-9-4	ANCA間質性肺炎から肺線維症に移行した進行性呼吸器疾患患者への予防的アプローチ～呼吸の自己管理定着を目指して～	竹川病院	黒川良輔	
C-9-5	介護療養病床でのリハビリテーションの有効性・役割とは-回復期リハ病棟からの転棟患者例を通じて-	札幌西円山病院	小路英俊	
C-9-6	馴染みのある家事動作から成功体験が得られたことにより、離床時間が拡大した症例について	手稲ロイヤル病院	山岸祐太	

D-5 9:00～10:00 地域連携/認知症ケア

座長 田中志子 (特別養護老人ホームくやはら・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
D-5-1	介護老人福祉施設と病院との連携についての実態調査	弥刀中央病院	山本 沙代莉	
D-5-2	慢性期医療における退院調整の役割	荻原みさき病院	札野美代子	
D-5-3	介護療養病棟における認知症のある患者の看護・介護の試み	永生病院	中村恵美	
D-5-4	認知症で嚥下障害のある重症心身障害者の歯科の10年のかかわり	緑成会病院 整育園	阿部 明美	
D-5-5	超高齢者患者の摂食拒否から再び経口摂取できるまでの取り組み	阪和第一泉北病院	川端由美	

D-6 10:00～11:00 身体抑制

座長 大月さとみ (鹿島病院・看護部長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
D-6-1	寄り添えるケアを目指して ～ベッド柵のさらなる除去の試み～	定山溪病院	山本洋子	
D-6-2	身体拘束からの離脱に向けた援助 ミトン型手袋からの早期離脱への取り組み	池田病院	中島彰子	
D-6-3	介護療養型病棟での身体拘束除去の取り組み ～なくそうミトン～	玉島病院	勝間佳恵	
D-6-4	身体拘束廃止への取り組み ～	光ヶ丘病院	土田哲也	
D-6-5	身体抑制解除・回避のためのストラテジー	刈谷豊田総合病院東分院	清水恵	
D-6-6	カンファレンス導入による抑制廃止への取り組み	茨木医誠会病院	本多玲子	

D-7 11:10～12:10 在宅リハ/維持期リハ

座長 笠島學 (光ヶ丘病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
D-7-1	重度心身障害児の幼児期における関わり	石巻港湾病院	高橋ひろみ	
D-7-2	在宅重度心身障害者に対する訪問リハでの関わり ～チームアプローチの重要性を経験して～	福井リハビリテーション病院	高倉亜由	
D-7-3	化膿性膝関節炎を呈し、保存療法にてほぼ病前のADLまでに至った一症例 ～約1年4ヶ月の改善経過～	原田内科	玉谷高広	
D-7-4	療養病床入院中に自宅への外出支援が必要なこと	大浜第二病院	眞柴田美幸	
D-7-5	外出練習による実生活に即したアプローチの提供	福井リハビリテーション病院	宮本あづみ	
D-7-6	外来リハビリ患者様のQOLについての考察	北山病院	上間伸浩	

D-8 13:50～14:50 維持期リハ

座長 小笠原俊夫 (真栄病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
D-8-1	医療療養病棟からの在宅復帰に向けた取り組み	荻原みさき病院	藤川季美子	
D-8-2	当院におけるADL評価表の作成及びリハビリテーション介入によるADL変化の実態調査	嵯峨野病院	大方卓	
D-8-3	廃用症候群患者の日常生活活動能力および転帰先の実態調査～原因疾患発症日からリハビリテーション開始までの期間に着目して～	清恵会三宝病院	大谷公人	
D-8-4	車椅子座位姿勢がADL動作に及ぼす影響	京都南西病院	河合陽子	
D-8-5	機能改善に合わせてシーティングを実施した症例	永生病院	中谷洋美	
D-8-6	当院備品車いすは適合しているか ～その現状と環境調整について～	定山溪病院	岩井祐子	

D-9 14:50～15:50 維持期リハ

座長 前田守 (聖ヶ丘病院・統括リハビリテーション部長・OT)

演題	演題名	所属	発表者	Page
D-9-1	ながらリハビリのすすめ～医療介護福祉士認定講座における生活リハビリセッションの活動報告～	永生病院	木野田典保	
D-9-2	「達成感を得るため、習慣化するために何がみつようか」と関わった作業療法の関わり	手稲ロイヤル病院	丹野拓史	
D-9-3	料理という作業を通して、家族の認識に変化が見られた一事例について	手稲ロイヤル病院	和田英峰	
D-9-4	拒食患者に対する言語聴覚療法の有効性 - 経口摂取が可能となった1症例 -	南小樽病院	太田沙織	
D-9-5	胃瘻患者家族へのアンケート調査	札幌西円山病院	櫻井貴之	

E-5 9:00～10:00 認知症ケア

座長 矢野諭 (南小樽病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
E-5-1	回想法における病棟との情報共有について	江田記念病院	田中康平	
E-5-2	患者様に合った個別の回想法ー少人数での回想を試みてー	協立温泉病院	上城隼人	
E-5-3	プライマリーなケアの実践に向けて ～その人を知ることから～	奈良東病院	尾谷留美子	
E-5-4	女性認知症患者への不穏軽減の取り組み～化粧を取り入れたことにより得られた効果～	大宮共立病院	毛塚三紀	
E-5-5	タクティールケアの試み～認知症患者の不穏、不眠症状の改善を目指して～	富家病院	岩田正義	
E-5-6	認知症患者ケアの質的向上～認知症ケアマッピング法(DCM)を活用して～	ナカムラ病院	中原千奈美	

E-6 10:00～11:00 認知症ケア/身体抑制

座長 山田智子 (光風園病院・病棟科長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
E-6-1	認知症患者に対する新しい試みでみられた効果について	戸畑リハビリテーション病院	田口裕子	
E-6-2	認知症の人と家族の想いを理解し取り組んだチームアプローチの有効性	阿蘇温泉病院	佐藤優希奈	
E-6-3	徘徊認知症利用者とその家族への対応方法	ヴィラ四日市	吉岡敏之	
E-6-4	認知症リハビリテーションの導入とその成果	安藤病院	水科一輝	
E-6-5	身体拘束廃止小委員会の活動 ～拘束ゼロへの取り組み～	南高井病院	福本由美	
E-6-6	医療療養病床においての医療区分導入後の抑制実態調査から見えるもの	北九州古賀病院	中野明子	

E-7 11:10～12:10 回復期リハ

座長 吉尾雅春 (千里リハビリテーション病院・副院長・PT)

演題	演題名	所属	発表者	Page
E-7-1	平成22年度診療報酬改定前後における当院回復期リハビリ病棟の動向	博愛記念病院	池村健	
E-7-2	回復期リハビリテーション病棟施設基準として在宅復帰率は適切か	美原記念病院	藤田知美	
E-7-3	病棟生活への新たな取り組み	荻原みさき病院	小森雅士	
E-7-4	当院回復期リハビリテーション病棟における早朝夜間介入効果について	博愛記念病院	村口良介	
E-7-5	365日リハビリテーション介入後の効果～時差勤務の試みもふまえて～	東浦平成病院	本田泰規	
E-7-6	回復期リハビリテーション病棟へ介護福祉士を導入した経過と今後の課題	札幌西円山病院	山本理恵子	

E-8 13:50～14:50 回復期リハ

座長 曾根理 (鶴巻温泉病院・リハビリ部長・PT)

演題	演題名	所属	発表者	Page
E-8-1	徘徊、帰宅願望が顕著にみられる患者に対するリハビリテーション～回復期リハビリテーション病棟の役割とは～	光風園病院	植月和美	
E-8-2	回復期病棟に入院している患者の予後予測と退院先に影響する因子について～FIMと自宅復帰の関連～	大宮共立病院	松崎友和	
E-8-3	自宅退院につながる因子の検討～患者・家族の意識調査をもとに～	泉佐野優人会病院	西村卓也	
E-8-4	回復期リハビリテーション病棟から自宅退院した患者を担当して	信愛病院	平澤望	
E-8-5	自殺企図を有した患者の自宅復帰	いわき湯本病院	佐藤裕之	
E-8-6	自宅退院後の生活の実際と課題～元気にしてるかな!?退院患者さんのお宅訪問～	橋本病院	尾山直樹	

E-9 14:50～15:50 回復期リハ

座長 橋本洋一 (苫小牧東病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
E-9-1	回復期リハビリテーション病棟におけるセコム提携病院薬剤部会の取り組み	鶴巻温泉病院	樋島学	
E-9-2	回復期リハビリテーションにおける排泄ケア	花川病院	松田直貴	
E-9-3	右被殻出血により、左片麻痺と左半側空間無視、左感覚障害を呈した症例に対し、トイレ動作介助量軽減に向け治療介入した症例。	手稲ロイヤル病院	神保真人	
E-9-4	当院回復期リハビリテーション病棟における集団を用いた精神機能へのアプローチ	豊中平成病院	藤岡愛佳	
E-9-5	高次脳機能障害を持つ患者の看護を通して～関わりの中での気持ちの変化～	千里リハビリテーション病院	國本美紗	
E-9-6	20代脳障害患者の在宅復帰へ向けて	千里リハビリテーション病院	天本有紀	

F-5 9:00~10:00 食事サービス

座長 西村智子 (わかくさ竜間リハビリテーション病院・栄養課長・管理栄養士)

演題	演題名	所属	発表者	Page
F-5-1	ソフト食導入をめざして ~2委託会社の協力~	草津こまくさ病院	佐藤美里	
F-5-2	ソフト食導入後の現状と今後の課題	博愛記念病院	長尾優子	
F-5-3	安全に食べられる食事を目指して ~食事形態の見直しと、胃瘻造設患者の経口摂取検討について~	洞爺温泉病院	加賀絵美子	
F-5-4	「咀嚼調整食」・「嚥下調整食」を導入して	平成病院	桑島里佳	
F-5-5	嚥下障害を持つ患者へ新重湯ゼリーへの取り組み	札幌西円山病院	梅村友美	
F-5-6	終末期の食事提供で工夫した一例	嵯峨野病院	奥田彩希	

F-6 10:00~11:00 食事サービス/在宅ケア

座長 小林武彦 (小林記念病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
F-6-1	栄養状態の改善のために ~一口でも多く美味しく食べてもらうための取り組み~	市比野記念病院	甲斐奈苗	
F-6-2	療養病床におけるフードサービスのあり方(患者さまの求める美味しい給食とは)	京浜病院	上野ゆん子	
F-6-3	自立した食事への援助を試みて	聖ヶ丘病院	田中千代美	
F-6-4	「ホームヘルパーによる喀痰吸引」が普及するための対応	美原記念病院	相澤勝建	
F-6-5	おらだんちゃんに、いま、なんがでかい~だあかあ? ~私たちに今、何が求められ、そして、何ができるのか~	鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業所	青山善一	

F-7 11:10~12:10 口腔ケア

座長 阪口英夫 (大生病院・歯科・口腔外科部長・歯科医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
F-7-1	口腔機能維持管理加算と院内歯科衛生士の関わり	ナカムラ病院	富来博子	
F-7-2	より良い口腔ケアへの第一歩 ~アセスメント表を見直して~	長田病院	武藤靖英	
F-7-3	口腔ケアのフロチャート作成	明和病院	林邦子	
F-7-4	口腔ケアの知識・技術の向上を目指して	流杉病院	久村典子	
F-7-5	脱感作療法を取り入れた開口困難のある患者への口腔ケア	南昌病院	村上朋子	
F-7-6	経腸栄養・絶食患者様の口腔ケアに関して ~ナイトケアを導入し口腔環境の改善を目指して~	加治木温泉病院	東堂園一矢	

F-8 13:50~14:50 口腔ケア

座長 藤本篤士 (札幌西円山病院・歯科診療部長・歯科医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
F-8-1	高次脳機能障害患者における口腔ケア～開口困難な患者へのアプローチ～	池田病院	山口慎也	
F-8-2	入院患者様へのケアの取り組み - 出血する患者様へのケアをきっかけに-	水城病院	藤木光子	
F-8-3	口腔ケアにおけるキシリトールを含んだデンタルリンス液の有効性 ~ 舌苔の色、面積、乾燥の検討 ~	安岡病院	田上富美子	
F-8-4	蜂蜜を用いた優しい口腔ケア	長島中央病院	藤田良子	
F-8-5	はちみつ成分を用いた口腔ケアの効果	豊和病院	寺本とみ代	
F-8-6	口臭よさよなら ~ 口臭軽減の効果について ~	水城病院	木村早苗	

F-9 14:50~15:50 口腔ケア

座長 大川博樹 (南小樽病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
F-9-1	より関心を持ってケアを行うために～口腔ケアについて考える～	嵯峨野病院	村田真菜	
F-9-2	胃ろう栄養患者における経腸栄養剤の胃排出時間と経腸栄養剤の投与が及ぼす影響について -胃ろう造影による検討	汐田総合病院	鈴木義夫	
F-9-3	経管栄養中の患者における1日の最適な口腔ケア回数の考察	大生病院	斎藤隆志	
F-9-4	洗浄を取り入れた口腔ケアを実施して ~ 看護と介護の協働 ~	大宮共立病院	赤塚健治	
F-9-5	バイナッブルが持つ蛋白分解酵素の効果の検証 ~ 舌苔除去を目指して ~	聖ヶ丘病院	塩田未来	

G-5 9:00~10:00 嚥下機能

座長 木田雅彦 (福島寿光会病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
G-5-1	重度パーキンソン病患者の嚥下前後の呼吸タイプについて	札幌西円山病院	辻澤陽平	
G-5-2	「食べられそう」なのに食べられないのはなぜ? ~ 症例を通しての考察 ~	大久野病院	中井綾子	
G-5-3	経管栄養から経口摂取へのアプローチ ~ 「寿命が短くなくても構わんで、ご飯が食べてんにゃー」 ~	福井リハビリテーション病院	石澤弓子	
G-5-4	経管栄養から経口摂取へのアプローチ ~ 経口摂取成功2例の事例報告 ~	内田病院	藤井直美	
G-5-5	発症後長期間経過したにも関わらず経口摂取が可能となった症例について	城山病院	佐藤優美	
G-5-6	「いつ食べれるようになるの?」 気切抜管・PEG増設を経て3食経口摂取となった症例	橋本病院	井上知砂	

G-6 10:00～11:00 嚥下機能

座長 糸田昌隆 (わかさ竜間リハビリテーション病院・診療部長・歯科医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
G-6-1	経口摂取の獲得が、褥瘡改善に繋がったケースの報告 ～「ばかやる」からのスタート～	福角病院	浅井慶一	
G-6-2	経口摂取で退院した高齢嚥下障害者の予後についての検討	原土井病院	岩佐康行	
G-6-3	経管栄養から経口摂取への取り組み～追跡調査より見えてきたこと～	鴻江病院	蔵本文美	
G-6-4	慢性期医療のClinical Indicatorを意識しての取り組み - 経口摂取への移行に重点をおいて -	慈英病院	高瀬祐枝	
G-6-5	摂食・嚥下に関する取り組みの充実 ～食事チェックシートの活用に向けて～	南高井病院	正岡成以子	

G-7 11:10～12:10 褥瘡対策

座長 木下祐介 (光風園病院・副院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
G-7-1	「褥瘡」に対する意識付けの向上～ポジショニングの見直し～	安藤病院	小川真奈未	
G-7-2	個別性を重視したポジショニングの統一を目指して	三条東病院	原あゆみ	
G-7-3	褥瘡管理の取り組み～ポジショニングの理解と統一を目指して～	草津こまかさ病院	渡部美央	
G-7-4	安全安楽なポジショニングの実践 ～バスタオル廃止と褥瘡予防に取り組んで～	おさゆきリハビリテーション病院	村上順一	
G-7-5	ポジショニングの見直しを試みて～より安全安楽をめざして～	京都南西病院	檜橋美佐緒	
G-7-6	ポジショニング(PS)を通して学んだ事 褥瘡が改善した一症例を通して	オリブ山病院	仲本涼	

G-8 13:50～14:50 褥瘡対策

座長 鈴木真理子 (札幌西円山病院・副看護部長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
G-8-1	重度褥瘡を有する患者様に対するチームアプローチ	ほたか病院	小野章夫	
G-8-2	褥瘡の治癒促進を目指して(穴あきポリラップによるOpWT開始後4年目の報告)	西条愛寿会病院	徳増るみ子	
G-8-3	ポリマーケーションの効果を褥瘡の観点から知る	上町病院	岩崎香代	
G-8-4	リウマチを伴った糖尿病患者の難治性褥瘡ケアの経過	小波瀬病院	中村佳衣	
G-8-5	ベッドのギャッジアップによって起こるズレカの影響を考える ～腰部屈曲点の不一致に着目して～	刈谷豊田総合病院東分院	尾崎雅也	
G-8-6	腹臥位を用いた、褥瘡治癒の効果を知る	刈谷豊田総合病院東分院	高瀬智則	

G-9 14:50~15:50 褥瘡対策

座長 菅原啓 (定山溪病院・副院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
G-9-1	MRIを用いた褥瘡評価について	緑成会病院	田上潤	
G-9-2	褥瘡改善から褥瘡予防へ～褥瘡に対するチームアプローチの推進～	湖東病院	菅康行	
G-9-3	褥瘡予防に視点をあいた体圧分散寝具選択基準の作成 当院における体圧分散寝具使用状況の実態調査を通して～	嵯峨野病院	久保静	
G-9-4	多職種による褥瘡ケアの取り組み	東京多摩病院	小熊綾	
G-9-5	成長を促す経験調査結果から褥瘡教育を考える	刈谷豊田総合病院東分院	今井美恵子	

H-5 9:00~10:00 チームアプローチ/病床転換

座長 進藤晃 (大久野病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
H-5-1	寝たきり患者様の拘縮予防 病棟看護ケアでの関節管理の取り組み	生駒病院	山田薫	
H-5-2	ALS患者の在宅復帰に向けての取り組み～社会のなかで生活したい!!という強い希望から～	光風園病院	白川朋希	
H-5-3	多系統萎縮症患者に対する運動機能向上への病棟アプローチ	長谷川病院	前谷久美子	
H-5-4	介護療養病床は真に廃止延長のみで良いのか!!	札幌西円山病院	峯廻攻守	
H-5-5	医療療養病床における利用実態の把握と必要病床数の推計方法に関する検討	京都大学大学院医学研究科医療経済学分野	大坪徹也	
H-5-6	当院における医療区分の評価と管理 ～療養病棟入院基本料1の取得に向けての取り組み～	国分中央病院	大迫誠	

H-6 10:00~11:00 医療安全

座長 湯口貴導 (阪和第二泉北病院・顧問・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
H-6-1	「事故はどんな時に起こるのか?」～当院の事故の実態把握と職員の意識向上～	高知城東病院	楠瀬青葉	
H-6-2	危険予知トレーニング実施後の危機予測意識の向上	南昌病院	朝日田由姫恵	
H-6-3	「職業倫理研修を企画して」研修生による研修評価の中間報告	花の丘病院	玉田陽子	
H-6-4	5S的視点での点滴調剤業務の改善	砺波サンシャイン病院	山元千栄子	
H-6-5	コンピュータシステム導入による情報共有と報告の変化	茨木医誠会病院	仲田しのぶ	
H-6-6	最終投与時の患者確認に焦点をあてた誤薬再発防止に向けた取り組み 34	宇部リハビリテーション病院	清水昌子	

H-7 11:10～12:10 医療安全

座長 武田成彰 (北九州古賀病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
H-7-1	当院におけるインシデントアクセシブルレポートのデータベース(DB)化に関する取り組み	原土井病院	多田 齊	
H-7-2	介護職のインシデントに対する意識調査	おもろまちメディカルセンター	儀間 光	
H-7-3	酸素使用者の入浴移動時に関するインシデント0を目指して -再発防止の取り組み-	きせがわ病院	山田真智子	
H-7-4	基本に戻って酸素のon/off ~ 酸素を理解して確実・安全に酸素を届けよう~	りほく病院	三品麻衣子	
H-7-5	当院における転倒転落対策チームの活動報告 ~ 実態把握と病棟ラウンドについて ~	南高井病院	安部敏博	
H-7-6	転倒・転落事故の予防への取り組み~パンフレット「安全な入院生活を送るために」~	国分中央病院	安田みゆき	

H-8 13:50～14:50 医療安全

座長 松本昭範 (手稲ロイヤル病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
H-8-1	『転倒・転落防止対策への取り組み』転倒・転落アセスメント・スコアシートの改善と情報共有を試みて	大阪病院	宮嶋利恵子	
H-8-2	転倒・転落の事故防止への取り組み	安藤病院	谷本智恵美	
H-8-3	ベッドからの転落防止のための取り組み-ベッド柵の位置をテープ表示して-	刈谷豊田総合病院高浜分院	浜口好子	
H-8-4	作製したベッド柵カバーの減圧効果の検証	小野田赤十字病院	野上可愛	
H-8-5	胃瘻チューブインシデント報告への対応と一考察	苫小牧東病院	伊藤八千代	
H-8-6	療養病床における表皮剥離の実態調査	刈谷豊田総合病院高浜分院	外村多真美	

H-9 14:50～15:50 医療安全

座長 中谷玲二 (洞爺温泉病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
H-9-1	当院理学療法科における医療事故・ヒヤリハット分析	札幌西円山病院	山田さゆみ	
H-9-2	モニター監視によるリスク管理の必要性について - パネルオキシメータ使用患者の分析より -	総泉病院	沼田 緑	
H-9-3	リハビリテーション部のリスクマネジメントについて	南小樽病院	宮腰大樹	
H-9-4	セーフティマネージャーによる5S活動の効果と安全に対する認識の変化	札幌西円山病院	渋谷洋子	
H-9-5	気管カニューレ 自己抜去を防ぐ為に、介護士としての試み ~ 手作り補助具を用いて ~	富家千葉病院	小野有紀子	
H-9-6	亀背の患者に対する胸部ボ - タブル撮影時の患者補助具の作製	江田記念病院	小山田篤司	

I-5 9:00~10:00 チームアプローチ

座長 佐藤れい子 (永生病院・TQMセンター副センター長・臨床検査技師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
I-5-1	リハビリスタッフと介護士の連携～方向性カンファレンスへ参加して～	小林記念病院	佐竹文乃	
I-5-2	院内のQOL向上をめざしたチームの活動	恵信甲府病院	磯野朗子	
I-5-3	療養病棟でのチームアプローチにより機能改善がみられた症例	永生病院	細川涼子	
I-5-4	業務改善～介護の視点から～	花の丘病院	山口健二	
I-5-5	5S活動の取り組み	協立温泉病院	田中春子	
I-5-6	セラピストも心の観察を～病棟内プロジェクトチームを立ち上げて～	光風園病院	山田光治	

I-6 10:00~11:00 チームアプローチ

座長 鹿島洋一 (新仁会病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
I-6-1	慢性疾患をもつ患者への心理的アプローチ～よりよいチームケアをめざして～	安来第一病院	久保田昌子	
I-6-2	精神症状のために維持透析に困難をきたした患者様への心理的アプローチ	駒井病院	大澤昌義	
I-6-3	療養病棟における抑うつ状態患者との信頼関係構築に向けて	安来第一病院	近田聖子	
I-6-4	チームで食事へのアプローチの有効性～「食べたい」の思いをかなえるために～	秋津鴻池病院	金水聖子	
I-6-5	車椅子管理を通してのチームアプローチ	恵信甲府病院	中込佐智代	
I-6-6	あなたの移乗は正しいですか？～他職種との連携を試みて～	八尾はぁとふる病院	上田幾久子	

I-7 11:10~12:10 チームアプローチ

座長 越智豊 (北摂中央病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
I-7-1	本人の自主性に沿った看護・リハビリテーションで私たちの得たこと	熱川温泉病院	石田みな子	
I-7-2	COPD生きる為のそのひと呼吸を支えて～チームアプローチの実際を振り返る～	光風園病院	有光幸輝	
I-7-3	PACSの有用性～入院時胸部レントゲンの画像分析と診療情報提供書～	高知病院	竹嶋晃二	
I-7-4	長期人工呼吸器装着患者の精神的支援(離床から戸外に至るまでの取り組み)	原病院	竹島智恵美	
I-7-5	医療病棟におけるNPPV教育入院の一事例	大久野病院	清水実枝	
I-7-6	退院調整看護師の退院調整過程分析～チームアプローチの視点から～	北斗わかば病院	加納江理	

I-8 13:50~14:50 チームアプローチ

座長 辻寧重 (聖ヶ丘病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
I-8-1	回復期リハビリ病棟開設に向けたアンケート調査 - 看護・介護・リハビリテーション職種間の認識の有無について -	富家千葉病院	岩持由夏	
I-8-2	当院における『精神状態評価スケール』作成の試み ~こころのケアへの 早期介入~	富家病院	高橋祐子	
I-8-3	多職種連携 ~各専門領域を發揮し在宅支援をした症例を通して~	城山病院	上萩紀子	
I-8-4	当院療養型病棟における多職種参加型カンファレンス実施による現状と 課題	清恵会三宝病院	川崎真悟	
I-8-5	呼吸器装着患者の入浴に携わって~マニュアル化を目指して~	泉佐野優人会病院	北田知也	
I-8-6	療養病棟における退院調整についての考察とまとめ	汐田総合病院	木嶋やよい	

I-9 14:50~15:50 チームアプローチ

座長 松田孝之 (道南ロイヤル病院・院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
I-9-1	より良いチーム医療を目指して ~職員のアンケート調査から見えてきた もの~	定山溪病院	齊藤翔	
I-9-2	他職種連携における介護福祉士の役割について~摂食困難事例の考察 を通して~	緑成会病院 整育園	丹千尋	
I-9-3	疾病による自発性低下のある患者へのチームアプローチ~経口摂取から 歩行自立への取り組み~	竹川病院	松田里衣	
I-9-4	経管栄養2回法の試み	ベトレヘムの園病院	廣瀬孝洋	
I-9-5	H19~21年における糖尿病患者の動向	ベトレヘムの園病院	平澤佑実彦	
I-9-6	個別対応コミュニケーションをおこなって ~すてきな笑顔が見えました。ありが とう~	陵北病院	厚海雄作	

J-5 9:00~10:00 排泄ケア

座長 青木香代子 (福角病院・看護師長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	Page
J-5-1	排泄援助に抵抗を示す患者へのチ - ムケア ~暴言・暴力のある患者の 難事例~	大宮共立病院	岡奈津美	
J-5-2	意思表示が難しい高齢患者の日常生活とストレスに関わる交感・副交感 神経の変化	ユニ・チャーム株式会社	青山史絵	
J-5-3	アルツハイマー型認知症に対する排尿ケアの検討---身振り・素振りに注 意した排尿誘導だけが大切か	北九州古賀病院	岩坪暎二	
J-5-4	緊張の強い利用者への排尿促進に向けたアプローチ	緑成会病院 整育園	廣瀬富	
J-5-5	おむつのあて方の技術向上のための取り組み~尿もれゼロをめざして	平成記念病院	大石順子	
J-5-6	皮膚の湿潤環境の改善を目的としたおむつのあて方	北九州八幡東病院	瓜生和彦	

J-6 10:00～11:00 排泄ケア/癒し・療養環境

座長 安藝佐香江 (永生病院・看護部長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	PaJe
J-6-1	日常紙おむつを使用する高齢者の肌実態に関する研究	ユニ・チャーム株式会社	宮澤清	
J-6-2	排便時のオムツの使用量の削減 ～無駄なオムツを減らし快適なケアへ～	宮地病院	上山優理	
J-6-3	介護度と排泄用品の関連性について ～排泄自立へ望むもの～	北九州古賀病院	北川光恵	
J-6-4	部屋の温湿度が気切患者に与える影響	長島中央病院	山口礼子	
J-6-5	バイオメカニクス可動域訓練と患者のQOL ～寝たきりにさせない援助～	勝山病院	宮城真奈美	
J-6-6	化粧療法を取り入れて～べっぴんさんになってレストランに行こう～	奈良厚生会病院	辻本愛	

J-7 11:10～12:10 癒し・療養環境

座長 山崎郁子 (平成記念病院・看護部長・看護師)

演題	演題名	所属	発表者	PaJe
J-7-1	患者に化粧療法とおしゃれを試みた介護職員の意識の変化	新富士病院	後藤はるか	
J-7-2	病院内画廊による癒しの環境づくり	角田病院	角田紘二	
J-7-3	緩和ケアに響く民謡～故郷の民謡を歌うことで心身のポジティブな変化を図る～	阿蘇温泉病院	後藤唯	
J-7-4	僕とフルート～生演奏で患者の心を癒したい～	汐田総合病院	吉田涼	
J-7-5	終末期の患者へ園芸活動を試みて～心身に及ぼす効果	石巻港湾病院	阿部めぐみ	
J-7-6	「経管栄養患者の口腔ケアに対する職員意識の変化」～責任者サイン法の導入～	天竜すずかけ病院	長津僚介	

J-8 13:50～14:50 癒し・療養環境

座長 平井靖夫 (定山溪病院・副院長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	PaJe
J-8-1	タクティールケアを用いた長期臥床傾向患者への関わり	鶴巻温泉病院	潤武彦	
J-8-2	排泄物に対するコーヒードによる消臭効果の検証～ニオイの視点からQOLの向上を目指して～	鶴巻温泉病院	斉藤拓	
J-8-3	セラピーロボット「パロ」は認知症病棟で「コミュニケーション増加」と「職員のストレス軽減」をもたらした	和恵会記念病院	阿部邦彦	
J-8-4	看護と介護の協働による勉強会を試みて	河村病院	金丸紗織	
J-8-5	笑顔のある病棟を目指して～フィッシュ哲学の実践報告～	すずかけ病院	長谷川美奈	
J-8-6	感染対策によって起った機能低下の報告	永生病院	山田美智子	

J-9 14:50～15:50 癒し・療養環境

座長 藤井功 (福山記念病院・理事長・医師)

演題	演題名	所属	発表者	PaJe
J-9-1	長期療養の患者様の不眠の改善方法を考える～朝の光と外気浴で概日リズムを整える～	富家病院	石原友理	
J-9-2	患者同士の交流を深め、居心地の良い空間を創る	信愛病院	秋庭伸恵	
J-9-3	ともに時間を過ごすために ～環境が与える変化～	新所沢清和病院	岩淵誠	
J-9-4	基本ケアの充実 - 療養環境に焦点を当てて -	青梅慶友病院	高瀬亜優	
J-9-5	より良い療養生活を考える ～患者様24時間体験をおこなって～	佐倉厚生園	香取道胤	